

2020 社会人サッカー市民大会要綱

(一社) 姫路サッカー協会 1 種委員会

1. 参加資格

本年度日本サッカー協会へ登録されたチーム。

2. 試合時間

80分(但し、1~2回戦は70分とする)

※同点の場合：準決勝までは延長なし。即PK戦を行う。

決勝戦は延長20分をしてPK戦を行う。

3. 競技規則

日本サッカー協会競技規則(2019-2020年ルールブック)による。

4. 選手資格

大会期日までに当該チームに登録された選手(日本サッカー協会の登録と大会登録された者。大会登録は事前にWeb登録の写真入り一覧 大会登録用紙を事務局に提出)追加登録はメールでWeb登録の写真入り一覧と近い登録用紙に青字で追加して再度メールにて事務局に提出(試合前の6日前(試合前週の月曜日中) それ以降は認めない。)万一、違反のあった場合はその時点(発覚時)で当該チームは**失格**となり、相手チームの勝ちとする。(当該チームは規律委員会での処分を負う)

5. メンバー提出と交代

30分前までにメンバー表を大会役員に提出のこと。

選手交代は7名登録 随時GKを含めて5名交代できる。

交代で入る選手は大会役員に告げ、ハーフライン近くのタッチライン外で待機し、アウトプレー時に、退場選手がグラウンド外に出てから主審の合図を待って入場のこと。審判及び大会役員の指示に必ず従う事。

6. 選手数

キックオフ時選手が11名に満たないチームは**キケン**とする。

7. ユニフォーム

チームは、必ず統一されたユニフォームで背番号がついていること。

ゴールキーパーは必ず別色。

★袖のあるジャージまたはシャツ-アンダーシャツを着用する場合

その袖の色はジャージまたはシャツの袖の主たる色と同じでなければならない。

ピステやウィンドブレーカー等は認めない

★アンダーショーツまたはタイツを着用する場合

ショーツの主たる色と同じものでなければならない。

★ユニフォームの上着が黒・紺の場合は主審と色がかぶるので自チームで違う色の審判服を用意すること

8. 反則退場

退場処分を受けた選手は、自動的に次のゲームを出場停止とする。

(退場後の処置は、規律委員会で決定する。)

1 発退場や警告2枚での退場は次の市民大会で処置を行い、次節がない場合は次節のリーグ戦で対応。

警告累積は2枚で次節に出場停止とする。ただし、次節に試合がない場合はリーグ戦には引きずらない。

9. 負傷の取り扱い

試合中及び近辺での負傷発生の処置は当該チームが行い、協会は一切の責任を負わない。

10. 器物損傷の取り扱い

試合中または練習中に場内外の器物損傷が発生したら、当該チームにおいて弁済するものとする。

11. 使用球

協会が用意する。

12. その他

大会役員の指示に従う事。

大会役員からの注意事項はチーム代表 又は 運営責任者は必ず
チーム(選手 及び スタッフ以外のチーム関係者も含む)へ周知徹底をする事。
姫路陸上競技場駐車場使用や各会場でのゴミについては注意する事。
注意しても守れないチームは勝ち進んでいても大会から除外とする事を大会役員で
検討する。

13. 審 判

主審は3級以上または同等の審判が行う。(協会派遣)

副審は4級以上の審判員が行う。

割当て審判員の派遣のないチームは失格とする。

副審は必ず上着とパンツは審判服を着用すること。審判用ワッペンも必ず持参し着用する事。
(ストッキングは試合の進行を早めるため除外)

姫路陸上競技場での副審については、スパイクの使用禁止、芝生へは入らない。

トレーニングシューズ等での審判を行う事(主審はスパイク可)。

★試合前に必ずグラウンド当番に審判証を提示し確認を行うこと。

(写真付きで確認できない場合は 失格とする。)

14. グラウンド責任者(協会派遣)

グラウンド責任者はゲームの進行をスムーズに行い、試合結果は記録を取りゴールノートに
随時入力を行う。

また、試合結果報告書および審判報告書を送付する。

15. キケン・失格のあった場合

その内容により、来年度は本大会に出場できない。

(社会人委員会の裁定による)

16. グラウンド準備

1 試合目の両チームはライン引きを最後の両チームは片付けをすること。

17. J-アラード発令

速やかに中止をして安全なところに非難する。(中止⇒情報聴取⇒再開 or 中止)

18. 雷発生

主審の判断で速やかに中断し安全な場所に避難を行う。再開は雷が通り過ぎるのを待って
再開する。

STOP に関して、次の予定試合時間までに終了しない場合はその地点で勝敗を決める。

前半終了していない場合は試合(点差関係なく)無効でジャンケンで勝敗を行う(11
人)

それ以降で終了した場合は試合成立で現在の勝敗で行う。同点の場合はジャンケンで
勝敗を行う(11人)

19. コロナ対策

ゴールノート登録者以外の立ち入りは認めない。試合は無観客で実施する事とする。

各チーム代表者は選手及びスタッフの体調を確認し(体温測定等)、MC時に報告の事。

20. その他

繰り返しになるが、チーム及び個人で出したゴミは必ず持って帰る事。競技場のゴミ箱に
捨てない事。守れないチームを見つけ、注意しても改善が見られない場合は、勝ち進んで
いても大会から除外する事を役員で検討する(県主催やその他地域の大会でも大きな問題
となっています)。